



つるがいぼし
小説に登場する鶴飼橋

啄木と渋民

石川啄木記念館収蔵資料展

～小説「鳥影」より～ ちょうえい



かなや
モデルとなった金矢家の人々

小説「鳥影」とは…
ある夏の渋民村を舞台に、地元でも相応な
資産家小川家（モデルは金矢家）を中心と
した男女の恋愛物語。
*『東京毎日新聞』[全 59 回]
明治 41 (1908) 年 11.1-12.30 連載。



2022

2/1 TUE ▶ 5/8 SUN

開館時間 9:00-17:00 (最終入館は 16:30)

休館日 月曜日 (祝日の場合は翌平日)

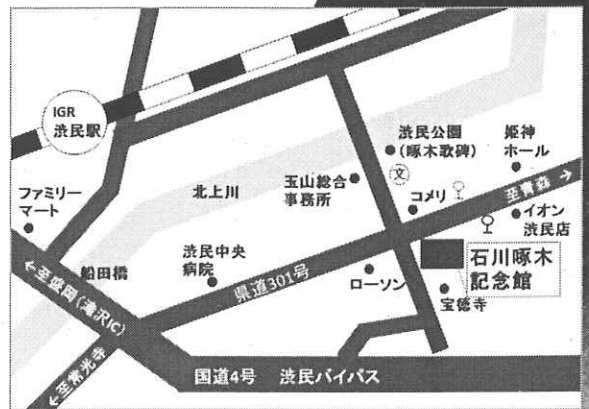
入館料 一般 300 円 (団体 240 円)

高校生 200 円 (団体 160 円)

小・中学生 100 円 (団体 80 円)

※団体は 20 名様以上から

※盛岡市の中学生以下と盛岡市に住所を有する 65 歳以上の方、障害者
手帳をお持ちの方は確認できるものをご提示いただくと無料です。



石川啄木記念館 指定管理者 (公財) 盛岡市文化振興事業団

〒028-4132 盛岡市渋民字渋民 9 TEL: 019-683-2315 FAX: 019-683-3119



HP



Twitter

*ご来館の際は、マスクの着用・手指消毒等感染対策にご協力をお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況
によっては中止や変更となる場合があります。当館ホームページやツイッターにて最新の情報をご確認ください。